

28年度のごあいさつ

登美ヶ丘公民館3年目の
臨時職員榎部です。

公民館で“人が集い仲間が
出来て 温かい大きな輪
になって欲しい”です。

皆さまから沢山の元気を
いただいて頑張りますの
でよろしくお願いいたし
ます。

館長の須藤です。月日が経つのも
早いものでこの館の勤務も今年
で5年目となりました。人事異動
が多いこの職場の中で、これだけ
長い期間ひとつの館に勤務した
ことは初めてであり、登美ヶ丘公
民館で活動される皆さまと長い
ことお付き合いできることを非
常に嬉しく思っております。新し
い職員を迎え、今年度も皆さまが
ご利用しやすい温かな公民館に
していきます。どうぞよろしくお
願いいたします。

この4月より西部公民館から
異動になりました小森です。
3年半ほど前に、臨時職
員として登美ヶ丘公民館で
勤務しておりましたので、
「見覚えがあるね」とのお声
かけもさっそくいただき、大
変ありがたいです。地域の皆
さまにとって公民館があっ
て良かったと思っていただ
けるよう、お力になれるよう
に、主催講座や館運営など、
尽力してまいる決意です！
頑張ります！

登美ヶ丘公民館 職員(平成28年4月 現在)

館長・・・須藤 彰(すどう あきら)

職員・・・小森 敬子(こもり けいこ)

臨時職員・・・榎部 美樹子(くしべ みきこ)

管理人(夜間勤務)・・・澤井 照美(さわい てるみ)、都築 明子(つづき あきこ)

自主グループ紹介

登美ヶ丘将棋愛好会 ミツ星 堅三（みつぼし けんぞう）さん

今月より名称を「団地将棋」から「登美ヶ丘将棋愛好会」に変更された、代表のミツ星さんに、将棋のおもしろさなどについて伺いました。



●将棋を始めたきっかけは？

小さい時に父親から教えてもらったのが始まりです。当時は戦後間もなくで遊びもほとんどありませんでしたが、すぐにおもしろいと感じました。それからは語学の方に興味が向いて、英語の教師になり、将棋はそれきりでした。再び始めたのは、定年間際に登美ヶ丘公民館で将棋の会があることを偶然知り、入れてもらってから一生懸命やり、気が付けば会の代表を10年以上しています。

●会の代表で大変なことはありますか？

大変なことはありません！自分が将棋を楽しんでいるから、会の皆さんにもどうしたら喜んでもらえるかを考えるのに必死ですが…。会は43年も続いているので、ますます発展させていきたいです。若い人や初心者の方、女性にもどんどん参加して欲しいです。

●ズバリ！将棋の魅力は？

勝ち負けもありますが、ゲームしての奥深さとともに、プロの棋譜を並べ直して、意外な手を発見するおもしろさもあります。何よりグループの仲間で切磋琢磨しながら、毎週楽しく対局できるのが一番です。より多くの人に楽しんでもらいたいので、土曜または日曜の13時～17時に、ぜひ会場まで一度お越しください！

次はあなたのグループに突撃インタビューかも！？お楽しみに♪



こんな講座ありました

公民館主催講座「シニアタブレット入門」（平成27年7月）を開催しました。

情報機器として便利な「タブレット」の使い方について、実際に操作をしながら学びました。



財団HPには、他にも「こんな講座
ありました」を掲載しています！
ぜひご覧ください。

URL→<http://manabunara.jp/>
（「まなぶなら」で検索）



●申請についてのお知らせ

年度変わりのタイミングで申請の担当者が変わられる際は、手順や申請日がいつになるのか等の引き継ぎをお願いいたします。説明が必要な場合は、事務室の職員までお気軽にお問い合わせください。

●主催事業・市関連機関の部屋の使用について

公民館は市の施設であるため、市の行事等で部屋を使用することがあります。

皆さまの活動希望時間に重なった場合は、そのお部屋は使用できません。ご迷惑をお掛けしますが、奈良市行政、並びに公民館主催事業へのご理解、ご協力をよろしく願いいたします。

